

兵庫県のり漁場環境情報 (東播海域 16号)

2020年 2月28日発行

兵庫のり研究所

この海域西部において大型珪藻のコシノディスカスが増加しており発生量が多い状況です。今回調査は上げ潮時で、大阪湾から流入する海水の影響が林崎新漁場西部まで見られました。窒素は一部を除き二見東部以西で $1 \mu\text{g-at/L}$ 以下と低く、江井ヶ島以東で $2 \mu\text{g-at/L}$ 台と前回(2/21)調査よりやや低下した値となっています。

(水温) 漁場内平均 10.6°C 。平年比 1.9°C 、昨年比 0.5°C ともに高い。(塩分) 平均 32.04psu 。前回(32.20)より約 0.16psu 低い。
 (栄養塩、珪藻) 別府以西の海域で、コシノディスカス (*C. wailesii*) が海水1Lあたり350細胞前後と発生量が増加している。また小型珪藻キートセロスもやや多く、特に加古川以西でコシノディスカスの粘着物質による浮遊泥が多く肉眼視された。二見東部においてはコシノディスカスは確認される程度でそれ以外の珪藻も少ない状況。窒素は陸水等の影響が見られた地点を除き、江井ヶ島以東(水温 11°C 前半の海域)で $2 \mu\text{g-at/L}$ 台、魚住以西(水温 10°C 前半の海域)で $1 \mu\text{g-at/L}$ 以下であった。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	10.7	10.6	8.7	10.1
窒素	2.9	3.4	2.5	2.9
リン	0.47	0.41	0.28	0.31

(2/21)

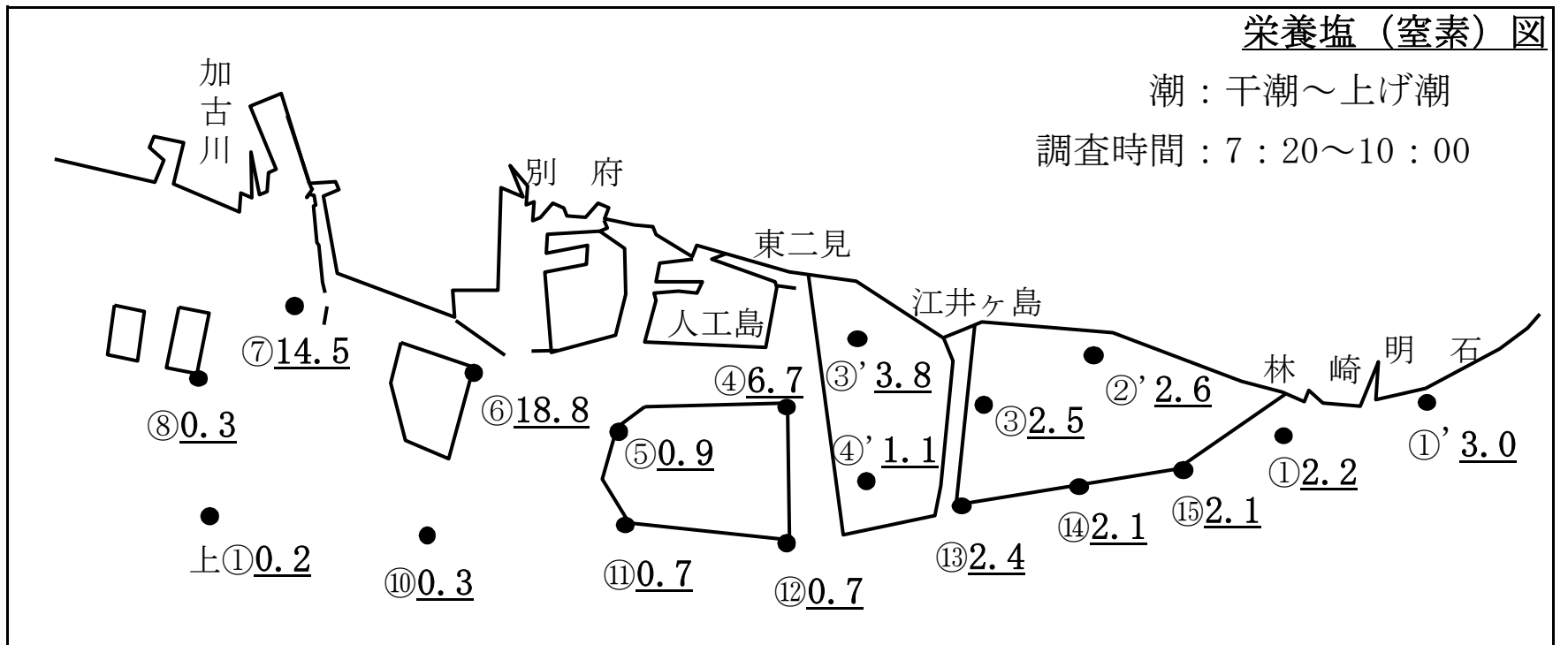
(2/18)

西播地先

伊保地	水温 10.3°C	伊保沖	水温 10.3°C
	窒素 0.2		窒素 0.1
	リン 0.24		リン 0.23
白浜地	水温 10.4°C	白浜沖	水温 10.2°C
	窒素 0.3		窒素 0.2
	リン 0.28		リン 0.22

2020年 2月28日調査

栄養塩(窒素)図



水温図

